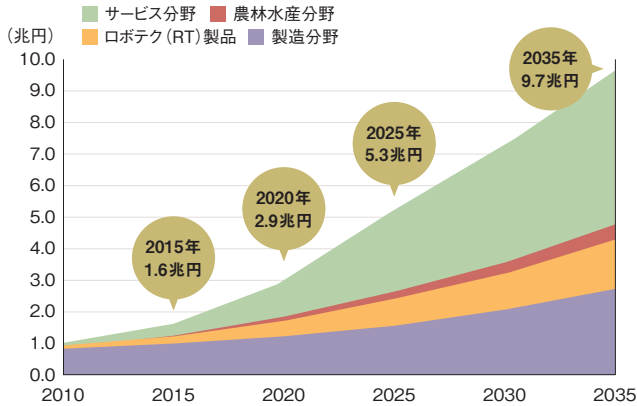


国内ロボット市場は10兆円規模に 介護・福祉などサービス分野が中心

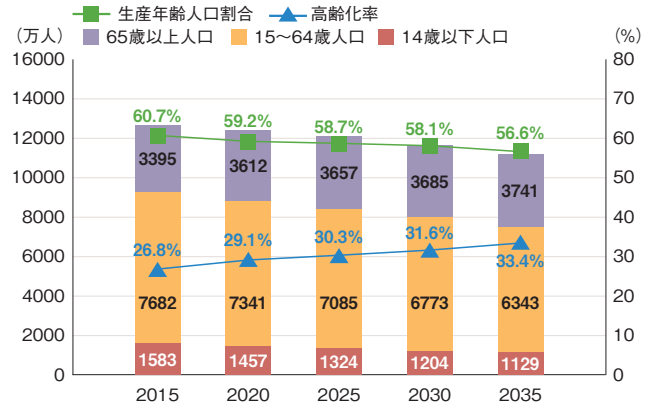
2035年までのロボット産業の将来市場予測



出典: 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)「NEDOロボット白書2014」

日本の総人口に占める 高齢者は3人に1人に

2035年までの人口推計



出典: 総務省「国勢調査」及び「人口推計」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成24年1月推計): 出生中位・死亡中位推計」(各年10月1日現在人口)、厚生労働省「人口動態統計」

社会・働き方は変わっていく。 どう向き合うか

20年後(2035年)の社会は
どんな姿になっているのでしょうか。

生産年齢人口の減少、グローバル化、IT技術の進化：
働き方や生活スタイル、そして社会の仕組みなど、
劇的に変化していることは間違いありません。

20年前の社会を思い返してみると、
時間のスケール感を想像することができます。

「先行き不透明な」「急激な変化」「不確実性の高い」

「多様なベクトルが同時に存在・交錯する」「予測不可能な」…

このような言葉たちが溢れている今、

未来を予測することは、とても難しいことだと思います。

だからこそ、「未来社会」への「対策」ではなく、

「未来社会」を自ら創造していける生徒たちであってほしい。

そんな思いを込めて、今回の特集を企画しました。

企業の未来戦略や、ワークスタイルの変化などに加え、

生徒自身が「未来」を考えていく特別授業や、

先生たちがこれからの学校や教育を語り合う

ワークショップを実施しました。

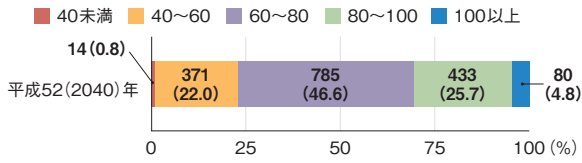
これからの取り組みの参考になればと願っています。

「未来社会」は、学びの中で育まれていると信じています。

山下真司(本誌 編集長)

総人口が2割以上減少する
自治体は約7割に

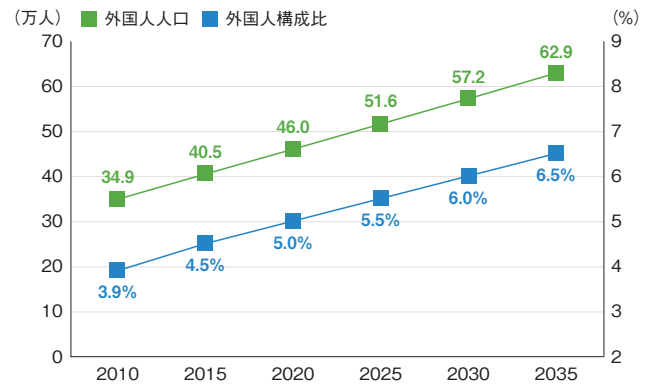
2040年における総人口の指数別市区町村数と割合
(平成22年=100とした場合)



出典:「日本の地域別将来推計人口」国立社会保障・人口問題研究所ホームページ
(<http://www.ipss.go.jp/>)

東京23区の外国人人口は63万人に
住民の15人に1人が外国人?

2035年までの東京23区の外国人人口



出典:平成23年第2回杉並区基本構想審議会資料(作成 森記念財団 都市整備研究所)

2035年 「未来社会」に

